

## ①お客様の課題・現状に対するアプローチ

### お客様の課題

院内の  
業務効率化

病院内のDXを推進したいが、  
何から着手してよいかわからない

### お客様の現状

RPAの  
取組状況

本部の推奨で既存利用のRPA製品があるが  
現場主導の運用は難しいと考えていた

### お客様への提案

訴求ポイント

導入前に無償トライアルがある点、  
現場でシナリオ作成ができる点を訴求

## ②商談獲得のポイント（訴求）

### 1 導入前の無償トライアル

導入前の無償トライアル期間でシナリオが作成でき、導入効果を明確にできたことで、院内DX推進ツールになり得ると実感いただけた点

### 2 RPAに馴染みがない医療現場の方にもデモを通じ操作性を実感

部門説明会を通じ医療現場の部署ごとにロボオペレータのデモご紹介を実施。現場担当者でも容易にシナリオを作成できるとご理解いただき、不安を払拭できた点

### 3 本稼働後も充実したサポートを受けられる点

トライアル期間中は、定期的に進捗会をおこない、お客様の質疑応答に対応。本稼働後もCWCの専属サポートチームからのQAサポートを受けられるので現場主導の運用が期待できる

## ③具体的なRPAによる改善業務①

### ・総務課自動化業務

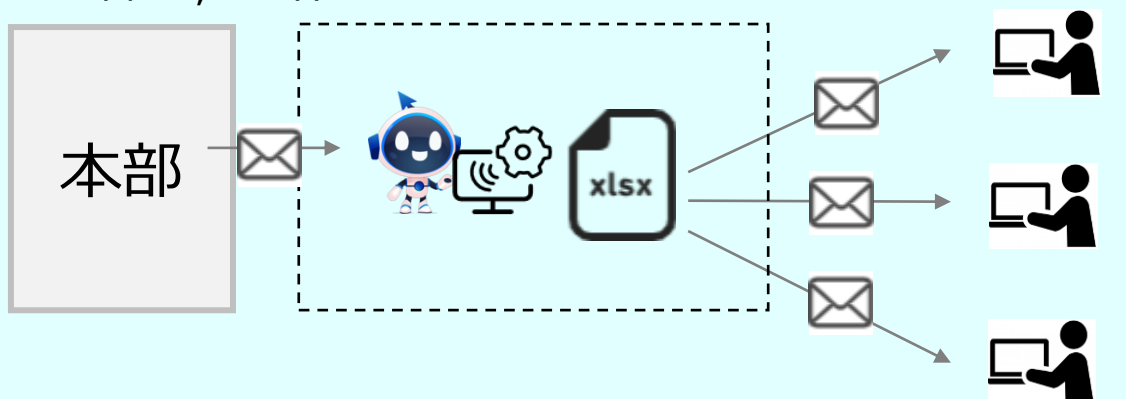
#### 利用業務

本部よりメール送付されるお知らせをDLLし、  
Excelに保存、各部署にメール送付

文書（お知らせ）  
年間2,000件

・Excelに保存し管理  
・メール送付

各部署



## ④具体的なRPAによる改善業務②

### ・医事課自動化業務

#### 利用業務

DPC制度（急性期入院医療包括払い制度）に基づく  
「在院日数申告」のデータ抽出・送付

#### 医事システム

